

参加無料

情報通信セミナー ～電波利用によるデジタル化と北陸の産業・未来～



日時：令和5年7月7日（金）13:30～16:30（開場13:00予定）
場所：KKRホテル金沢 3階 鳳凰の間B（石川県金沢市大手町2-32）



政府が推進している「デジタル田園都市国家構想」は、「デジタルの力で地方の個性を活かしながら、社会課題の解決と魅力の向上を図り、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す」としています。セミナーでは、デジタル化における電波利用で先進的な自治体、企業の事例を紹介し、デジタル化の実現や北陸地域の産業振興に貢献することを目的としています。

第1部

講演1

演題「LTE通信×ドローンを活用した地域課題への取組み」

講師：KDDIスマートドローン株式会社ソリューションビジネス推進2部
部長 森嶋 俊弘 氏

携帯電話通信を利用したスマートドローン、starlink(衛星通信)の活用、自治体導入事例(埼玉県秩父市、長野県伊那市、石川県小松市、福井県敦賀市など)、ドローンの課題と展望。

講演2

演題「4GLTE・自動運転による地域課題解決」

講師：福井県永平寺町 総合政策課 課長補佐 山村 徹 氏

今年度、国内発のレベル4自動運転の許可を取得して移動サービスが行われている永平寺町から、町の担当者が自動運転とそれを支える遠隔監視システムについて紹介。経済産業省と国土交通省の実証事業により開発。電磁誘導線とRFIDによる自動運転を、携帯電話回線を利用した遠隔監視により運転手のいない運行を実施。



講演3

演題「IoT向け通信規格LPWA ZETA活用による社会課題解決」

講師：凸版印刷株式会社 DXデザイン事業部スマートシティ推進部 部長
ZETAアライアンス 代表理事 諸井 眞太郎 氏

LPWA、ZETAを活用して、2022年3月から金沢駅の「金沢百番街」飲食店の混雑状況の案内が開始されている(サイネージはパルコデジタルマーケティングが担当)。IoTを支える通信インフラとしてのZETAの特徴を紹介。



第2部 パネルディスカッション

テーマ「デジタル化と北陸の産業・未来」

コーディネーター：富山県立大学 工学部 教授 岩本 健嗣 氏

パネリスト：第1部の講師3名



<対象者> 一般(どなたでもご参加いただけます。)

<定員> 80名

<申込方法>

参加を希望される方は、7月3日(月)までに電子メールにより、以下の項目を記入の上、お申し込みください。

- ・電子メールの件名に「情報通信セミナー参加申込」と記入。
- ・電子メールの本文に、「企業・団体名(学生の場合は学校名)」、「所属部署・役職」、「氏名」、「連絡用電子メールアドレス」、「電話番号」を記入。

・申込先電子メールアドレス mic-hkrk-seminar@soumu.go.jp

・お申込みに係る氏名等の個人情報については、本セミナーの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

主催：総務省北陸総合通信局
共催：北陸情報通信協議会(HICC)
協賛：情報通信月間推進協議会
後援：北陸経済連合会

【問合せ先】北陸総合通信局 電波利用企画課
TEL:076-233-4470
電子メールアドレス:mic-hkrk-seminar@soumu.go.jp